ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針(第2版)

前提1:〈定義〉 本指針における「ASP・SaaS」の定義は以下のとおりとする。

「ASP・SaaS」とは、特定又は不特定のユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービスのこととする。 (「ASP(Application Service Provider)」と「SaaS(Software as a Service)」を特に区別せず、「ASP・SaaS」と連ねて呼称する。)

| | 前提2: <情報開示の対象> |情報開示の対象(単位)は、「ASP・SaaS」のサービス毎とする。

	【情	報開示項目】	【内容】	必須/選択 (注)	事業者回答		
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2024年4月8日		
	事業所·事業						
2		事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社マクロミル(英文社名:Macromill, Inc.)		
			法人番号	必須	9010001157227		
3		設立年月日	事業者の設立年月日(西暦)	必須	2000年1月31日		
4		事業所	事業者の本店所在地		〒108-0075 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー 11F		
,			事業者ホームページ	必須	https://www.macromill.com		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主な事業の概要	必須	マーケティングリサーチ事業 グローバルリサーチ事業 デジタルマーケティングリサーチ事業 デジタルマーケティングリサーチ事業 セルフ型リサーチASP事業 その他マーケティングに関するコンサルティング事業		

こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)

財務状況

こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)

資本関係·所属団体

こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)

コンプライアンス

こちらの項目については弊社サイトにて開示しています。 (https://www.macromill.com/)

<u> </u>							
	サービス基本特性						
34	5 サービス内容	サービス名称	本ASP・SaaSのサービス名称	必須	Interview Zero		
			本ASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)		2024年4月8日		
35		サービス開始時期	サービス開始から申請時までの間の大規模な改変等の有無と、「有り」の場合は改変年月日(西暦)	必須	無し		
36		サービスの内容・範囲	本ASP・SaaSのサービスの内容・特徴	必須	セルフ型オンラインインタビューサービス		
00			他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容	20%	無し		
37		サービス提供時間	サービスの提供時間帯	必須	24時間365日(定期メンテナンス等の計画停止を除く)		
38		サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述)	必須	カスタマイズ不可		
39		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無(契約内容に依存する場合はその 旨記述)	必須	無し		
40			利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須	信は確認してから記入		
	サービスの変更・終了		告知方法				
41		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、「有り」の場合はその概要	必須	信は確認してから記入		
	契約の終了等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時等の情報資産(利用者データ等)の返却責任の有無と、受託情報の返還方法・ファイル形式・ 費用等		無し		
42			情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等	必須	無し		
			削除又は廃棄したことの証明書等の提供		無し		
	サービス料金	料金体系	初期費用額	必須	無し		
43			月額利用額		無し		
			最低利用契約期間		無し		
44		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金(利用者側)の有無と、「有り」の場合はその額	必須	無し		
45		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、「有り」の場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	無し		
		サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値		非開示		
46			サービス稼働率の実績値	必須	非開示		
L			サービス停止の事故歴		非開示		
47	3 サービス品質	サービスパフォーマンスの管理 認証取得・監査実施	システムリソース不足等による応答速度の低下の検知の有無と、「有り」の場合は、検知の場所、検知のインターパル、画面の表示チェック等の検知方法	選択	有り(詳細は非開示)		
4/			ネットワーク・機器等の増強判断基準又は計画の有無、「有り」の場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要		有り(詳細は非開示)		
48			プライパシーマーク(JIS Q 15001)等、ISMS(JIS Q 27001等)、ITSMS(JIS Q 20000-1等)の取得、監査基準委員会報告書第18号(米国監査基準SSAE16、国際監査基準 ISAE3402)の作成の有無と、「有り」の場合は認証名又は監査の名称	選択	有り プライバシーマーク(JIS Q 15001) ISMS(ISO/IEC 27001.2022)		
49		脆弱性診断	歳弱性診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)と、対策の概要	選択	有り (アプリケーション診断・ネットワーク診断)		
50		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル	必須	無し		
50			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	無し		
	4	L	l L		1		

	_				<u>_</u>	
51		サービス継続	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化·負荷分散	
01) Linear	DR(ディザスターリカバリー)対策の有無と、「有り」の場合はその概要	20/34	無し	
52		受賞·表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し	
53		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	必須	無し	
54	契約者数	契約者数	★ASD ScoS++→ピフの初約今季粉笙	源中	非開示	
34	アプリケーション等	天利有数	本ASP・SaaSサービスの契約企業数等 選択		开用小	
		他のASP・SaaSとの連携状況に関する情				
55	連携	報提供	他のASP・SaaSとの連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	必須	有り(決済処理、Agora オンライン会話ツール)	
56		死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	必須	有り(サーバー・DB・URL)	
57		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	必須		
58		ウイルス対策	ウイルス対策の有無	必須	有り	
59		管理者権限の運用管理	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	必須	有り	
60		ID・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるIDやパスワードの運用管理方法の規程の状況	必須	有り	
-	セキュリティ	a voto i	利用者の利用状況の記録(ログ等)取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否 システム連用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間	必須		
	242774				有り(保管期間 年) ※利用者への提供は不可	
61		記録(ログ等)			有り(保管期間 年)	
			ログの改ざん防止措置の有無		有り	
62		セキュリティパッチ管理	パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	必須	有り	
63		暗号化対策	暗号化措置(データベース)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	必須	非開示	
64		その他セキュリティ対策	その他、特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏えい対策等)	選択	弊社セキュリティ基準に則った対応を実施	
	ネットワーク					
65		推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	心酒	インターネット回線	
03		正大山林	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
66	回線	推奨帯域	推奨帯域の有無と、「有り」の場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
67		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須		
07		正关圳不	利用するブラウザの種類	90-7A	Edge、Chrome、Firefox	
68		ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須	有り	
69		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	必須	有り(WAF、エンドポイント保護)	
-	-		事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間		個別にエンドユーザへの連絡は行っておりません。障害等についてはHP	
70		ネットワーク監視		選択	にてお知らせします。	
71	セキュリティ	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法 無	必須	D/パスワードによる認証	
70	-	ナルナナーング(古巻キエノハ)	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	.N 485	非開示	
72	-	なりすまし対策(事業者サイド)		必須	非開示 有り(SSL暗号化)	
73		暗号化対策	暗号化措置(ネットワーク)への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	必須		
74						
74	ハウジンガ(サーバ部)		その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策等)	選択	弊社セキュリティ基準に則った対応を実施	
	ハウジング(サーバ設施)	五 五場所) 1				
74	ハウジング(サーバ設)		データセンター専用建物か否か	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
		五 五場所) 1	データセンター専用建物が否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北)	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン)	
75	ハウジング(サーバ設装) かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	置場所) 建物形態	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等)	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75		置場所) 建物形態	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値	必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77		並場所) 建物形態 所在地 耐震·免震構造	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免霊構造や制震構造の有無	必須 必須 選択 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78	施設建築物	並場所) 建物形態 所在地 耐震·免震構造 無停電電源	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免徴構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か	必須 必須 選択 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77		並場所) 建物形態 所在地 耐震·免震構造	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免震構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間	必須 必須 選択 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78	施設建築物	並場所) 建物形態 所在地 耐震·免震構造 無停電電源	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免徴構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か	必須 必須 選択 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79	施設建築物	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免震構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く)	必須 必須 選択 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82	施設建築物	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免霊構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家免電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81	施設建築物 非常用電源設備 消火設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 絵電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免霊精造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導電対策	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免蔵構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家免電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84	施設建築物 非常用電源設備 消火設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 對震数値 免監構造や制震構造の有無 無管電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機) UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備が否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導電対策	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免蔵構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家免電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導電対策	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 對震数値 免監構造や制震構造の有無 無管電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機) UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備が否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 認調設備	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免蔵構造の有無 無管電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機) UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備が否か 火災検知システムの有無 護撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 変調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入送室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 認調設備	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免器構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家参電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 重撃雷対策の有無 登副設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 空調設備 入退室管理等	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免選構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自身発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無 空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 空調設備 入退室管理等	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免器構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家参電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 重撃雷対策の有無 登副設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 誘導部対策 空調設備 入退室管理等 媒体の保管	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免器構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導電対策の有無 受調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記銭の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無 個人認証システムの有無 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管管理手順書の有無	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 誘導部対策 空調設備 入退室管理等 媒体の保管	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 対震数値 免無構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家免電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家免電機)の有無と、「有り」の場合は通続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 逐潮雷対策の有無 整調対策の有無 空期設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無 低、以窓エジステムの有無 保管管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 を到設備 セキュリティ	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 空調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免無構造の制震構造の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無 登聴別域(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 整視カメラの有無 個人認証システムの有無 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	必須 必	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります -	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 空調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 対震数値 免無構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家免電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家免電機)の有無と、「有り」の場合は通続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 逐潮雷対策の有無 整調対策の有無 空期設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無 低、以窓エジステムの有無 保管管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	必須 必	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 絵電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 透調電対策 変調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免無構造の制震構造の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無 登聴別域(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 整視カメラの有無 個人認証システムの有無 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	必須 必須 選択 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃雷対策 誘導雷対策 空調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策 連絡先 営業日・時間	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免無構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導電対策の有無 医導雷対策の有無 登頭設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 低、根気・ア・ブ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話メデAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 営業曜日、営業時間(受付時間)	必須 必須 遊択 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 登調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策 連絡先 営業日・時間 サポート範囲・手段 メンテナンス等の一時的サービス停止時	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域ブロック名(例・関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免無構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる支電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除ぐ) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直警部対策の有無 医導門対策の有無 医導門対策の有無 登頭設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 個人認証システムの有無 個人認証システムの有無 を現力メラの有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話ンFAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 営業曜日、営業時間(受付時間) サポート範囲 サポート範囲	必須 必須 遊択 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート サービス等の(苦情受付・問合せ)	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 誘導部対策 認定管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策 連絡先 営業日・時間 サポート範囲・手段 メンテナンス等の一時的サービス停止時 の事前告知	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免器構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 診場事対策の有無 登調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 整視カメラの有無 個人認証システムの有無 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 便管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話メドAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 営業曜日、営業時間(受付時間) サポート範囲 サポート手段(電話、電子メールの返信等) 利用者への告知時期(1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述) 告知方法	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となりませ Amazon Web Servicesの仕様に準拠となりませ Amazon Web Servicesの仕様に	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 登調設備 入退室管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策 連絡先 営業日・時間 サポート範囲・手段 メンテナンス等の一時的サービス停止時	データセンター専用建物か否か 国名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免無構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値 自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 誘導雷対策の有無 誘導雷対策の有無 との事態と、「有り」の場合はその保存期間 監視カメラの有無 低、Web、上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入び機力システムの有無 観、認証システムの有無 観、認証システムの有無 紙、磁気テーブ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 保管管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 営業曜日、営業時間(受付時間) サポート範囲 サポート範囲 サポート範囲 サポート範囲 サポート範囲	必須 必須 選択 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須 必須	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に関しているがあります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Ser	
75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90	施設建築物 非常用電源設備 消火設備 避雷対策設備 空調設備 セキュリティ サービスサポート サービス等の(苦情受付・問合せ)	直場所) 建物形態 所在地 耐震・免震構造 無停電電源 給電ルート 非常用電源 サーバルーム内消火設備 火災感知・報知システム 直撃部対策 誘導部対策 認定管理等 媒体の保管 その他セキュリティ対策 連絡先 営業日・時間 サポート範囲・手段 メンテナンス等の一時的サービス停止時 の事前告知	データセンター専用建物か否か 園名、日本の場合は地域プロック名(例:関東、東北) 特筆すべき立地上の優位性があれば記述(例:標高、地盤等) 耐震数値 免器構造や制震構造の有無 無停電電源装置(UPS)の有無と、「有り」の場合は電力供給時間 異なる変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か (自家発電機、UPSを除く) 非常用電源(自家発電機)の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か 火災検知システムの有無 直撃雷対策の有無 診場事対策の有無 登調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間 整視カメラの有無 個人認証システムの有無 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 便管理手順書の有無 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) 電話メドAX、Web、電子メール等の連絡先 代理店連絡先の有無と、「有り」の場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 営業曜日、営業時間(受付時間) サポート範囲 サポート手段(電話、電子メールの返信等) 利用者への告知時期(1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述) 告知方法	必須 必	Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります 日本(東京リージョン) Amazon Web Servicesの仕様に準拠となります Amazon Web Servicesの仕様に準拠となりませ Amazon Web Servicesの仕様に準拠となりませ Amazon Web Servicesの仕様に	